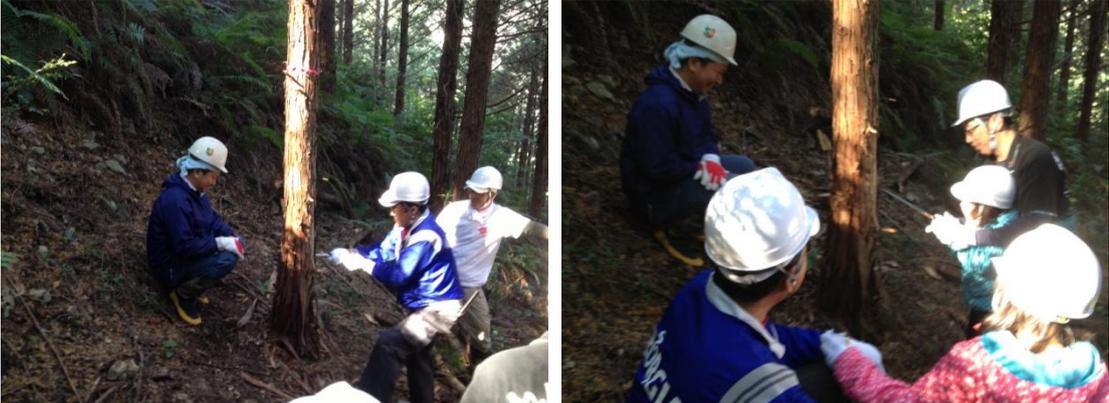


協定企業名	四国コカ・コーラボトリング株式会社
開催日時	平成 25 年 11 月 17 日（日） 10:00～14:30
開催場所	黒潮町熊野浦久保浦山の協定林 ～ 黒潮一番館
主な参加者・人数	四国コカ・コーラボトリング株式会社 43名 黒潮町3名、幡東森林組合8名、漁協3名、高知県3名
概要	看板設置、間伐体験、環境学習、鯉の薫焼き体験
当日の様子	<p>当日は朝方は冷えたものの昼になるに従って気温も上がり、上々の間伐日和でした。開会式の後、各班に分かれ、ヘルメット、軍手、手鋸などを装着し、指導者の後についていざヒノキ林へ。</p> <p>まずは、指導してくださる森林組合の方から、木の切り方を習います。ヒノキは結構硬く、一本伐り倒すのに少々時間がかかりましたが、手が疲れたら交代するという共同作業方式で、大人たちは明日の筋肉痛を気にしつつ間伐作業を終了。蔓が絡まっていることや横に広がった枝葉同士が絡まっているせいか、なかなか倒れない木もあって難儀しながらも初めての間伐体験に子どもたちも目が輝いていました。</p>  <p>その後、今度は子どもたちを集めて環境学習。「小学校の土」と「山の土」をそれぞれペットボトルに入れ、保水力実験を行いました。明らかに違う保水力を目の前に、子どもたちも「山の土」の力を肌で感じたことでしょう。</p> 

最後に、お楽しみの昼食タイム。港近くの黒潮一番館に移動して、鯉の藁焼きたきづくりです。何と、一本まるごとの鯉をドンとまな板に乗せ、その道何十年の漁師のおんちゃんおんちゃんの巧みな指導の下、まずは頭を落とし、三枚におろし、そして藁焼きをし、自分たちが作ったタタキの美味しいことは言うまでもありません。地元の熊の浦で採れた美味しいミカンもデザートにいただきました。



閉会式の後、高松、宿毛、高知とそれぞれ帰路につきました。お疲れさまでした。このイベントを契機に再び黒潮町に来て下さることを祈っています。

